

新潟大学災害・復興科学研究所卓越研究員事業による教員公募要項

新潟大学災害・復興科学研究所では、教育研究活動の活性化を目的に、自立的研究環境の中で若手教員を育成する文部科学省卓越研究員事業を活用し、本年度、災害・復興科学研究所テニユア・トラック助教を公募します。募集内容は次のとおりです。本公募は、文部科学省の平成 29 年度卓越研究員事業による卓越研究員候補者として選考された者を対象とします。本公募に応募を希望する場合は、日本学術振興会が設置・運営する電子申請システムを通じて平成 29 年度卓越研究員事業への申請手続を行ってください。

1. 所 属 災害・復興科学研究所 複合・連動災害研究部門
2. 担 当 分 野 雪氷災害、雪氷防災
3. 職 種 ・ 人 員 テニユア・トラック助教（任期制）1 名
（任期終了時の研究業績審査により、任期の定めのない常勤の助教ポストに移行可能）
4. 採 用 予 定 日 平成 29 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期（平成 29 年度中）
5. 給 与 国立大学法人新潟大学年俸制教員給与規程による
6. 職務内容・条件
担当分野に関わる教育・研究に精力的に取り組み、卓越した研究成果を国内外に発信すること。また、科学研究費補助金などの外部資金獲得に積極的に取り組むとともに、産学官連携により幅広く共同研究にも取り組むこと。（卓越研究員は全国の産学官の研究機関をフィールドとして活躍することが期待されており、異なる機関種間（大学と企業など）において活動することが奨励されていることに留意すること。）
7. 応募資格
 - (1) 平成 29 年度文部科学省卓越研究員事業による卓越研究員候補者として選考された者。
（本ポストは卓越研究員を受け入れる予定のポストです。）
 - (2) 博士の学位を有する者。なお、着任時までに学位取得見込みの者を含む。
 - (3) 担当分野に関する研究実績を有すること。
8. 提出書類
 - (1) 履歴書：大学入学以降の学歴、学位、職歴、学会活動、資格、受賞歴、連絡先などを記入のうえ写真を添付すること（様式自由）。
 - (2) 業績リスト：学位論文、査読のある学術論文（インパクトファクターがあればその数値を明記）およびその他の論文、招待講演、国際・国内学会発表、著書、特許、学会賞等の受賞に分けてA4判用紙に記載のこと。
 - (3) 科学研究費補助金等の外部資金の獲得状況（代表者・分担者の別を明記）
 - (4) 主要論文：5編以内（各2部、コピーも可）
 - (5) これまでの研究概要：図を含め、10.5ポイントの文字でA4判用紙2枚以内
 - (6) 本学における研究計画：図を含め、10.5ポイントの文字でA4判用紙2枚以内
 - (7) 応募者について照会可能な2名の方の氏名および連絡先
 - (8) 応募書類は返却しません。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて適正に管理します。
9. 本学は男女共同参画を推進しており、業績（研究、教育、社会貢献ほか）が同等であれば、女性を優先的に採用します。
（男女共同参画推進室<http://www.niigata-u.ac.jp/geo/index.html>）
10. 応募の締め切り：平成 29 年 7 月 28 日（金）（必着）（応募書類は、平成 29 年 7 月上旬以降に卓越研究員候補者採否通知書により卓越研究員候補者として選考されたことを確認した後、提出すること。）

11. 選考方法：応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行います。なお、面接のための旅費は支給しません。

12. 提出書類の送付および問い合わせ先

(1) 送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学災害・復興科学研究所事務室

(封筒の表に「災害・復興科学研究所テニユア・トラック助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付してください。)

(2) 問い合わせ先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学災害・復興科学研究所 複合・連動災害研究部門

教授 河島 克久

電話：025-262-7056

E-mail: kawasima@cc.niigata-u.ac.jp

13. その他

採用されたテニユア・トラック教員には文部科学省卓越研究員事業の規定によりスタートアップ研究費が配分される他、研究スペース（教員の居室を含む）が提供されます。

災害・復興科学研究所の活動内容については、下記ホームページを参照してください。

新潟大学災害・復興科学研究所 <http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/>